

おたしからあなたへ

No.50

令和5年1月 発行

社会福祉法人 相双記念会  
障害者支援施設  
ふきのとう苑

福島県相馬市富沢字松道 19  
TEL 0244-35-3090  
FAX 0244-35-1171  
MAIL:info@fukinotouen.jp  
編集責任者 広報委員会

ふきのとう



## 社会福祉法人 相双記念会の理念

基本  
理念

いつも元気な風が吹いている施設の具現化を図る  
ため私達は絶えず尊重、追及、共生の精神をもって  
利用者に接します

## 『年頭のあいさつ』

社会福祉法人相双記念会

理事長 富田 弘幸

令和五年の新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、社会福祉法人相双記念会の運営に深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年三月の福島県沖地震では、震度6強を観測した大地震により、相馬市内の道路や水道などの生活インフラに甚大な被害がありました。当法人においても、停電と断水という大きな被害を受けました。停電は半日位で復旧しましたが、断水による受水槽への給水作業は一週間にも及びました。給水車で駆けつけていただいた企業団様・福島市様・名護市様・名張市様等の皆様からのやさしい心遣いに、職員も大変勇気づけられたと、深く感謝しております。本当に有難うございました。

このように、想定外の災害発生時に直ぐ対応できる非常災害時の福祉防災計画（BCP）の策定は、喫緊の課題でありますので早速に対応して参りたいと思います。幸いにも利用者様に一人の負傷者も出なかったことに安堵しております。

新型コロナウイルス感染症については、昨年中からの変異株の出現によるクラスターが相双管内でも多発される中、当法人は、職員の基本対策の徹底

と水際対策が功をなしてか、入所者様への感染を何とか食い止めることができいております。これもひとえに、嘱託医師やコロナワクチンの施設集団接種を優先的に励行していただいた行政機関のご配慮のおかげと感謝いたしております。

今年こそは、家族との外出や外泊が緩和され、家族交流が復活できることを一番に願っております。自粛の三年間分を徐々に取り戻せるよう、ご家族様のご協力もお願いして参りたいと思います。

最後に、社会福祉法人制度が創設されて七十年余、当法人はまだ、設立十八年の若年法人であります。一法人一施設の小規模事業所ですが、福島県や相馬市様のご指導により、少しずつではありますが社会福祉法人としての使命を果たせる施設へ成長しているのではないかと自負しております。福島県の最後の認可法人として相双地域に唯一の「障害者支援施設」を認可していただき、地域貢献のため、建設を希望された理事の方々の熱い思いと、「社会福祉法人相双記念会の基本理念」を職員皆さんと再確認し、「心をひとつにして地域に根ざし、貢献できる施設」そんな、一歩踏み出せる年になりたいと思っております。

本年も前年度と変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 『令和四年を迎えて』

障害者支援施設ふきのとう苑

施設長 富田 恵子

初春の穏やかな元旦を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、ふきのとう苑の施設運営に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り、関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策も三年目を迎えました。当法人では、感染拡大を最低限にとどめ入所者様への感染を徹底した水際対策により何とか食い止めることができいております。コロナワクチン接種も第五回目を終了し、インフルエンザワクチンも終了、ご家族のご協力もいただき利用者様ともども健やかに、新年を迎える事が出来ました。

福祉・介護職員の処遇改善では、令和四年度（令和三年度からの繰越分）福祉・介護職員処遇改善支援事業（令和三年度補正予算分）として、福島県が実施主体となり二月から九月まで特例交付金を交付していたいただきました。当法人は、福祉・介護職員の処遇改善を図る目的として、総額三四七万六千円を交付していただき、一人当たり月額七千円の手当として支給いたしました。しかし、職員の処遇改善だけでは、人数の確保にはつながらず、介護職員の

募集をしても応募者数がゼロというのが現状です。介護職員の不足については、女性の多い職場だけに、家庭の都合による退職は避けることができず、欠員補充に苦慮しております。国が現役の職員の処遇改善と同時に、地元市町村への介護職員の後継者育成と雇用対策にもご尽力賜りたいと切に願うところでです。

昨年三月の福島県沖地震では、相馬市内は甚大な被害を受けました。当法人においては、幸いにも鉄筋コンクリート造りの建物であるため建物の被害は防災垂れ壁の破損や犬走の修繕などでしたが、外周道路の舗装に亀裂が入り、送迎車両の走行に支障をきたす事態になりました。危険であると判断し、改修工事を行うことになりました。

このように、非常災害時の福祉防災計画（BCP）は、いつ何時、大災害が起きた時でも、仕事や事業を守り、事業運営を継続していくための計画です。計画の基本方針「一、利用者及び職員の生命を守り、継続的、安定的にサービスを提供する。」「二、地域の災害拠点となる。」を掲げ年度内策定を考えています。

最後に、社会福祉法人の役割の一つ地域貢献事業として、相馬市地域生活支援拠点等整備事業の「緊急時の受け入れ・対応の機能」としての事業所登録を、「ふきのとう苑短期入所」と「空床利用型事業所ショートステイさくら」の登録届出を完了し、

緊急時の受け入れ先としてご利用いただけるよう整備いたしましたことをご報告し、年頭のご挨拶と致します。



## 『新年のごあいさつ』

グループホーム ふきのとう

管理者 宮田 恵子

謹んで新年あけましておめでとうございます。

今年はい居者全員で、健やかにそして穏やかに新年を迎えることができました。お重に色鮮やかに盛り付けさせた「おせち料理」一人一人楽しみにふたを開けていました。焼いたお餅はとろとろのあんこで「あんこもち」、汁椀は具沢山の「雑煮もち」と世話人さんの愛情たっぷりのお正月料理です。殆どどの利用者様が完食でした。提供した職員も大満足の元旦でした。

コロナ禍のため外泊の中止や外出の制限となってしまった年末年始でしたが、今回が最後になるかもしれません。今春にも季節性インフル

エンザと同等の「5類」に引き下げるとの総理表明があったからです。昨年は、日中活動事業所で感染された利用者様も数人、そのたびに濃厚接触者や接触者となり、ほとんど全員が、自室生活を余儀なくされました。職員も発熱外来受診を利用者様と共にを行うため、緊張の連続でした。感染も最小限に抑えることができました。

空き室だった部屋にも、体験者の希望があり、新しい共同生活者が増えるかもしれません。昨年度「空床利用型事業所ショートステイさくら」を新事業として立ち上げ、緊急の受け入れ先としての準備も整備したところです。どのようなご利用方法でも、私達グループホーム職員は、利用者様に寄り添い支援して参りたいと考えておりますので、どうぞお気軽に施設見学をしていただきたいと思います。

今年度も職員一同、誠心誠意真心こめてご支援させていただきますので、よろしくお願いいたします。



東西南北

## 家族会

会長 市澤 廣子

遅ればせながら新年おめでとうございます。

世界を覆うコロナの災厄が始まって四年目、なかなか出口が見えない状況ですが、そんな中でも、毎日、正面から介護に取り組んでいられる職員の皆様、それをみえない所で支えてくださっている多くの皆様に、心から感謝しております。本年もよろしく願っています。

令和二年から、家族・後援会代表として「ふきのとう苑虐待防止委員会」に参加させていただいています。時間を割いて準備され検討された土台、利用者・職員の方々の心身の健康向上のため、それをしっかりと受け止めて話し合いの場に出てきてくださる委員の方々、すべてに「ふきのとう

苑のみんなのために」という熱意があふれていて、こんなところにも縁の下の力持ちがいると目を開かれ、本当にありがたいと思います。

コロナ禍の中、家族会に新しく加入された方々にはご挨拶の機会がなく申し訳ないことです。また、皆の楽しみであった家族も参加できるイベントも、いつ再開できるのかと歯がゆい思いですが、こればかりはコロナ禍の終息を待つしかないのでしょうか。

もしできましたら、施設にいくらかの風を通すためにも、本年は、家族・後見会役員有志で施設訪問をし、職員の皆様方と話し合いの機会が持てたらと願っています。

どうぞよろしく願っています。



9月

# うんどうかい

ラジオ体操1、2、3

選手宣誓

箱はこび〜

ピンポン  
落ちないか  
不安

# 10月 八日ウイン

お菓子  
美味!!

ハーイ、ハーイ

たま、  
当たるかな〜  
カンチヨ



## 利用者様の作品コーナー



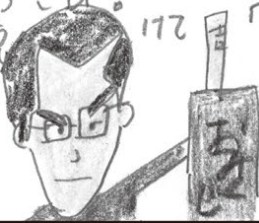
# じゅんや日記

## 「おみくじ」No.20

①ふきのとう苑では、毎年1月初旬に、自治会主催のおみくじをやっています。



②僕は「吉」でした。ところがみんなは、ほとんどが「大吉」で大よこさん。ちなみに僕は2年連続して「吉」でした。



③ところが中には僕よりもすごい人がいました。なぜなら彼がなんと「凶」をひいたのです。僕がコースで見たのでは、正月は大吉が60%、中吉、吉が30%、それ以外が10%未満、又いっしょです。

### 利用者様紹介

職員小野(加)さんと渡部恭平様との対談を紹介いたします

恭平さんインタビューいいですか？

いいよ。

ふきのとう苑で一番仲がいい良い人は誰ですか？

☺ しいて言えば度々お世話になってる高木純也さん(通称アニキです)

☺ え？なんでアニキって呼んでるんですか？

☺ なりゆき。

☺ なりゆきですか？

☺ そんな事でお世話になってるんですか？

☺ 日々、談話室でテレビを観賞する際にテレビをつけて頂いたりなどしてもらっています。

☺ リモコン係ですか？

恭平さんの第三の手になってくれてるんですね。

☺ そうと言っても過言ではないかも知れませんがね。WWWW

☺ 大切な存在ですね。

☺ 感謝の気持ちを伝えていきますか？

☺ 回数は少ないかも知れませんがちよくちよくお礼など感謝の意は伝えてはいます。

☺ だからアニキのバースデーにメッセージカードを渡したんですか？

☺ ええ。そうですね。

☺ 感謝は伝わりましたかね？

☺ ある程度は伝わったと思いますが私の手配不足により職員の皆さんにメッセージの内容を考える時間をあたえなかった為に、私がメッセージを集めて収集したこともあつてかメッセージ内容がいつもアニキ(高木さん)とほぼ一緒に過して

いる私の事ばかり書かれていました。(v\_e)テヘペロ

☺ 一心同体ですからね。

☺ ？！？！？！？！

☺ はい。では以上でインタビューを終了しますね。

☺ ありがとうございます。

WWWW



職員小野(汐)さんと山本邦夫様との対談を紹介いたします

山本さん、今インタビューいいですか？

☺ はい。大丈夫です。

☺ ふきのとう苑に入所して三か月たちましたが慣れましたか？

☺ はい。慣れました。

☺ ふきのとう苑の食事はどうですか？

☺ 美味しいです。

☺ では、ふきのとう苑の食事では何か好きなものはありますか？

☺ 何でも食べれるので特に好きなものはないです。

☺ そうなんですすね！とても素晴らしいです!!

☺ ありがとうございます(笑)

☺ ちなみに、CDを聴いている時がありますが、好きな歌手や曲はありますか？

☺ 特にないです。何でも聴きます。

☺ おー！いろんな曲を聴いて癒されてるんですね？

☺ はい。癒されています。

☺ 良いですね。これからもたくさん聴いて下さいね。ご協力ありがとうございます。



# こんにちは、通所です

生活介護事業(通所)の  
活動内容を紹介します。

## うまんどーかい



### 1位おめでとう

玉入れ、ポッチャ、  
輪なげなどやりました。

## 道の駅にレッツゴー

### 工作



野菜を買ったソフト  
を食べたりして来ました。



### ハロウィン、 クリスマス工作

## グループホームふきのとう

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年はコロナに翻弄された苦しい一年となりました。それでも「コロナに負けない」身体をつくるため、グループホームでは栄養満点・温かみのある料理を心掛けております。お正月にはあんこ餅・ごま餅・磯辺餅・雑煮、おせち料理を提供し、大変喜んでいただきました。

年始には毎年恒例となった「涼ヶ岡八幡神社」に初詣に行き、今年一年の幸せや健康をお祈りしてきました。冬晴れの空を見ながら「今年はケガをせず健康に」「長生きできるように」「仕事を休まず努力したい」と気持ちを新たにされたようです。

まだまだ落ち着かない日々ではありますが、笑顔を絶やさず健康に過ごせるよう支援を続けてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いたします。





～自治会「一歩一歩あゆむ会」の活動紹介～

ゲームクラブ

オセロ大会を実施!表彰式を行いました



文化クラブ

施設外散歩で  
綺麗なお花を見つけました♪



10月

出前講座  
『コロナ禍でも人生を謳歌する秘訣』



スポーツクラブ

ボッチャ大会を実施!表彰式を行いました



あとがき

新年あけましておめでとうございます。昨年に引き続き様々なニュースが世間に暗い影を落としておりますが、そんな事にも負けず、身近にある小さな幸せを大事にできる1年にしたいですね。(し)